

# 鳥取 YEG 通信

TOTTORI  
YOUNG  
ENTREPRENEURS  
GROUP  
YEG

発行：平成 29 年 7 月 15 日  
鳥取商工会議所青年部  
総務広報委員会

鳥取商工会議所青年部通信

# 7

July 2017

## ■平成29年度 会長あいさつ



鳥取商工会議所青年部  
会長 **福田 通拓**  
株式会社 インテリア  
フクタ

蝉の鳴き声に本格的な夏の訪れを感じる今日この頃、皆さまにはお元気で過ごしていることを存じます。

今年は5月から気温が30度近くに達し、その後も暑い日が続いています。この時期に一番心配なのが熱中症で、対策にはこまめな水分補給が必要です。健康に配慮した飲み物が麦茶らしく、初夏が収穫時期の大麦を煎じた麦茶は平安時代から飲まれていたそうです。麦茶でしっかり体調を管理し、暑い夏を乗り切りましょう。

さて、6月の例会はまち興し委員会が担当しました。この委員会は地域を経済的・精神的に活性化するための企画・運営を行っています。例年の講師は宮崎県日南市の田鹿倫基（たしかともし）氏です。平成25年に日南市マーケティング専門官に就任され、全国のさまざまな企業とコラボして新しい企画を仕掛け、日南市のブランド化に努められました。その活動ぶりは全国のメディアや記事に取り上げられ、27年にはテレビ東京の「ガイアの夜明け」でも紹介されました。

田鹿氏は講演で市外から外需を獲得し新しい雇用を生むことをミッションとした企業との協業事業をはじめ、日南市全体のPR戦略、マーケティング業務など多岐にわたる活動を紹介されました。また、「商店街II小売店」という固定概念にとらわれない企業とのコラボや仕掛けの重要性を説かれました。

私たちYEGは、この日の例会に先立ちてまち興し委員会が行った鳥取市内の商店街調査や日南市商工会議所青年部の意見交換を踏まえ、田鹿氏の取組みを今後のYEG活動に結びつけていきたいと思っています。

6月22日にはスキルアップ委員会主催のオープン委員会を開きました。講師は当委員会の木下裕也委員（Kテナタルオフィス院長）です。「お口のトラブルは命取り」をテーマに、虫歯や歯周病から歯を守るブラッシングの方法について実際に歯ブラシを使って学びました。これで参加者のブラッシングレベルも向上したことでしよう。

6月25日にはビジネスネットワーク委員会がOBと現役会員との絆づくりでゴルフコンペを行いました。ビジネス交流を生むためには人間関係が必要であり、1回目はゴルフを通じての交流会となりました。OBの皆さまにも多数ご参加いただき、楽しい交流の時間を過ごすことができました。

これからも商工会議所青年部は地域発展・企業繁栄・会員のレベル向上のため、活動してまいります。

## 6月例会・講師例会

日時 平成29年6月14日(水)  
19:00～21:00  
場所 鳥取商工会議所 大会議室

6月例会は、まち興し委員会が担当委員会として開催しました。

今回の例会は、まち興しに先進的に取り組んでおられる方を講師としてお招きし、まち興しの手法、ブランディングの方法について学ぶ機会とすることが目的で、宮崎県日南市のマーケティング専門官・田鹿倫基氏をお招きしました。

例会には、当会メンバーだけでなく鳥取県、鳥取市議会議員、鳥取市中心市街地活性化協議会、商店街振興組合、当会OBといった多数の方にご出席いただくことができました。

まち興しは、全国の自治体や商店街が数多くの試みを行っている分野であり、たくさんの方の手法があります。

その中で、日南市において国や各自治体からも注目される成果を挙げている講師の田鹿氏は、商店街の再生、地域の活性化、日南市の具体的な取り組みの3つのテーマに沿ってご講演くださいました。

まちづくりで忘れてはいけない大事な視点、まちづくりで最も大事なこと、K(勘)O(思い込み)K(経験)O(思いつき)で仕事をしないこと等、目からうろこのことばかりでした。

今までとは異なる視点や気づきを与えてくださる、素晴らしいご講演となりました。

この講演から得たものを生かし、青年部一丸となって行動し、まち興しに取り組んでいきたいと思っています。

まち興し委員会  
委員長 村田 浩一

しんしゃん祭  
ゆずりくぼんこ

本年も鳥取YEGはしんしゃん祭に参加します。  
新しい衣装と新作踊りで祭りを盛り上げたいと思います。  
もし、不要になったしんしゃん傘などをお持ちの方で、ゆずりくぼんこにお考えの方は下記連絡先までご連絡ください。

連絡先：鳥取商工会議所  
中小企業振興部 地域振興課  
TEL 0857-32-8004



会員による自己PR



講師 田鹿 倫基氏

# 袋川一斉除草作戦

5月27日、「袋川をはぐくむ会」鳥取青年会議所、「鳥取県東部中小企業青年中央会」鳥取県一鳥取市「ほか各種団体」と一緒に、袋川一斉除草作戦に参加しました。

当日は、ぼつぼつと雨が降ったりもしましたが、暑過ぎず、過ごしやすい気温でした。

袋川をはぐくむ会の栗嶋会長のあいさつから始まり、深澤鳥取市長からもあいさつをいただきました。

作業は、袋川の左岸（鳥取駅側）と右岸（県庁側）に分かれて開始し、当会は左岸担当でした。草刈り機で草を刈る方、刈った草をまとめる方、まとめた草を袋に入れる方、自然と生まれる役割分担。YEGジャンパーを着用しての作業でしたので、当会メンバーが他

団体のみなさまと協力して作業している様子がよく分かりました。

団体の垣根を越えて、除草作戦参加者一丸となつての作業となりました。

途中、雨足が強くなり、橋の下に移動して雨宿りをしている様子も見受けられましたが、みんな一生懸命に作業をしていました。

私も玉の汗を流しながらの作業でした。

作業後に集まってきた多くのごみ袋。

きれいになった袋川の河川敷。それらは、除草作戦の成功を意味していました。

除草後に頂いたお茶とあんパンがとてもおいしかったのは、熱心に取り組んだ成果だと思います。

鳥取市の中心部を滔々（とうとう）と流れるこの袋川を後世に残すためにも、除草作戦は来年も続いていきます。

いつまでも美しい袋川を守っていききたいと思います。

まち興し委員会

委員長 村田 浩一



除草作戦参加メンバー



袋川除草作戦の様子

# 「星取県」オープン委員会開催

企画運営委員会は「星取県」に関して会員のたくさんアイデア意見を頂戴するため、5月31日（水）にオープン委員会を開催しました。鳥取県庁から「星取県」担当の井田広之様にお越しいただき、星取県を取り巻く現状とこれからの展望をレクチャーしていただきました。36名の参加者を5つのグループに分けてグループディスカッション形式で行いました。

「星取県についてYEGでできることはなにか？」が討論テーマでしたが、各グループとも20個近いアイデアが飛び出し、積極的な意見交換となりました。その中からこの企画なら自分も参加したいという自信のアイデアを抜粋して各グループに発表していただきました。

テレビ番組を利用した企画やスターを集めた星空フェス、星空クルーズのようなメディアが取り上げそうな大仕掛けのものから、授業に組み込むという教育の視点や、星検定マスターになる、名刺に共通の星取県ロゴシールを貼るなど、すぐにも行動できるものまで幅広い意見が飛び出しました。

中でもYEGの日（11月11日）にイベントを行うというアイデアは、YEGの活動を発信するのに分かりやすい視点だと思えました。（ちなみに鳥取県民の日、宇宙の日は9月12日です）

オープン委員会ですて来たさまざまなアイデアを参考に当委員会でも取り組むことを決めていきますが、YEGでできること以外にも個々に取り組めるアイデアがたくさんありました。この機会に「星取県」を積極的に活用し、成果を挙げる会員が増えればそれら会の繁栄につながることを感じました。

企画運営委員会

委員長 中井 史生



各班会から発表の様子



付箋を使用したブレインストーミング

## 新入会員



川上 誉議 君  
(かわかみ よしのり)

事業所名 川上設備  
所属委員会 ビジネスネットワーク委員会



高木 健治郎 君  
(たかき けんじろう)

事業所名 株式会社MagicPlus  
所属委員会 企画運営委員会



田中 治 君  
(たなか おさむ)

事業所名 ㈱鳥取珈琲館  
所属委員会 企画運営委員会



安川 幸男 君  
(やすかわ ゆきお)

事業所名 鳥取県庁 地域振興部文化政策課  
所属委員会 まち興し委員会